

2 中 学 校

2 中 学 校

(1) 概 要

県内の私立中学校は、9校（尚綱中学校、熊本信愛女学院中学校、九州学院中学校、ルーテル学院中学校、真和中学校、熊本マリスト学園中学校、文徳中学校、鎮西中学校、熊本学園大学付属中学校）であり、令和元年(2019年)5月1日現在で、1,451人の生徒が在籍している。

これらの中学校は、すべて熊本市にあり、同一学校法人が設置する高校に併設されている。

私立中学校の生徒数は、県内の中学生の3.03%を占めている。この割合は、全国平均の7.43%に比べてかなり低く、九州8県の中でも第7位である。

また、私立中学生の占める割合は、本県では前年度に比べ0.18ポイント増加している（全国平均は0.10ポイントの増加）。

表-29 生徒数

(単位：人、%)

区分	全中学生数			私立中学生数			私学割合		
	平成29年度	30	令和元年度	平成29年度	30	令和元年度	平成29年度	30	令和元年度
熊本県	49,229	48,186	47,827	1,395	1,372	1,451	2.83	2.85	3.03
福岡県	136,806	134,450	134,958	7,172	7,081	7,170	5.24	5.27	5.31
佐賀県	23,850	23,256	23,204	1,291	1,302	1,320	5.41	5.60	5.69
長崎県	37,339	36,501	35,982	1,853	1,871	1,938	4.96	5.13	5.39
大分県	29,958	29,373	29,191	787	753	748	2.63	2.56	2.56
宮崎県	30,839	30,095	29,905	1,838	1,821	1,897	5.96	6.05	6.34
鹿児島県	46,119	45,395	44,933	1,919	1,938	1,961	4.16	4.27	4.36
沖縄県	48,752	48,174	48,382	2,214	2,226	2,227	4.54	4.62	4.60
全国	3,333,334	3,251,670	3,218,137	239,400	238,326	239,106	7.18	7.33	7.43

(各年度5月1日現在)

出典：「学校基本調査」（文部科学省）

本県私立中学校の入学者等の状況は表-30のとおりである。このうち、令和元年度(2019年度)の受験者は1,400人で前年度に比べて74人(5.6%)の増、定員635人に対して倍率2.20倍となっている。入学者については、前年度に比べ72人(14.8%)の増となっている。

表-30 受験・入学者状況

(単位：人)

年度	定員	受験者	入学者
平成27年度	715	1,328	502
28	675	1,241	507
29	675	1,345	504
30	635	1,326	488
令和元年度	635	1,400	507

出典：「生徒数調査関係資料」（私学振興課）

「熊本私学白書作成等に係る実態調査」（私学振興課）

なお、私立中学校9校のうち8校が寄宿舍を設置しており、多い学校では在籍生徒の12.1%が寄宿舍を利用している。

表-31 私立中学校寄宿舍入舎状況

年度	寄宿舍設置校数 (校)	寄宿舍入舎生徒数 (人)	在籍者に占める割合 (%)
平成27年度	8	80	5.4
28	8	93	5.7
29	8	86	6.2
30	8	91	6.6
令和元年度	8	93	6.4

出典：「熊本私学白書作成等に係る実態調査」（私学振興課）

(2) 生徒数

各私立中学校の生徒数は表-32のとおりである。令和元年度(2019年度)では、定員1,945人に対し、1,451人が在籍し、定員の充足率は前年度より5.5ポイント増加し、74.6%となっている。

男女別にみると、女子校が2校、共学校が7校となっており、男女別構成比は男子が44.0%、女子が56.0%と女子の割合が高い。

表-32 学校別生徒数

(単位：人)

学校名	定員		実員			学級数
	生徒数	学級数	生徒数			
			男子	女子	計	
尚綱中学校	240	6	0	67	67	3
熊本信愛女学院中学校	240	7	0	212	212	7
真和中学校	240	6	122	113	235	8
九州学院中学校	345	9	199	121	320	9
ルーテル学院中学校	240	6	120	99	219	7
熊本マリスト学園中学校	240	9	72	60	132	5
鎮西中学校	40	1	11	0	11	1
熊本学園大学付属中学校	240	6	81	120	201	6
文徳中学校	120	3	33	21	54	3
合計	1,945	53	638	813	1,451	49

(令和元年(2019年)5月1日現在)

出典：「令和元年度(2019年度) 生徒数調査」（私学振興課）

(3) 教職員数

私立中学校の本務教員数は、表-33のとおりであり、前年度より1人増の93人である。

表-33 本務教員数 (単位：人)

区分	校長	副校長・教頭	教諭	助教諭	養護教諭・ 養護助教諭	講師	合計
人数	-	4	56	1	2	30	93

(令和元年(2019年)5月1日現在)

出典：「令和元年度(2019年度) 学校基本調査」(文部科学省)

私立中学校の本務職員数は表-34のとおりであり、前年度より2人減の13人である。

表-34 本務職員数 (単位：人)

年度	平成27年度	28	29	30	令和元年度
本務職員数	17	15	15	15	13

(各年5月1日現在)

出典：「生徒数調査関係資料」(私学振興課)

(4) 卒業後の状況

平成31年(2019年)3月の私立中学校卒業者は、県全体の卒業者の2.4%の395人となっている。

卒業者の進路状況は表-35のとおりであり、進学者は99.2%で県全体と同じである。

表-35 卒業生進路別内訳 (単位：人)

区分	卒業生総数	実 員			
		高等学校等 進学者	専修学校等 進学者	就職者	その他
私立	395	392	1	0	2
国公立	15,937	15,808	42	30	57
合計	16,332	16,200	43	30	59

注：高等学校等進学者＝高等学校進学者＋高等専門学校進学者＋特別支援学校進学者

出典：「令和元年度(2019年度) 学校基本調査」(県統計調査課)
「生徒数調査関係資料」(私学振興課)

この進学者のうち高等学校等への進学先は表-36のとおりであり、令和元年度(2019年度)では、併設高校が81.4%を占めている。

表-36 高等学校等進学者の内訳 (平成31年(2019年)3月卒業生)

区分	高等学校等 進学者	高等専門 学校等進学者	特別支援 学校進学者	高等学校進学者				
				併設高校 進学者	県 内		県 外	
					国公立	私立	国公立	私立
進学者数(人)	392	3	0	319	41	332	2	9
構成比(%)	-	0.8	0.0	81.4	10.5	84.7	0.5	2.3

出典：「平成31年(2019年)3月 中学校卒業生進路状況調査」(私学振興課)

表-37 卒業者の進学率の推移 (単位：%)

区分 \ 年度	平成27年度	28	29	30	令和元年度
私立	99.8	99.8	99.1	99.6	99.2
国公立	99.1	99.1	99.1	99.2	99.2
県全体	99.1	99.1	99.1	99.2	99.2

注：進学率は高等学校等進学者の割合を表す

出典：「学校基本調査」(文部科学省)

(5) 学校納付金

私立中学校の令和元年度(2019年度)における授業料等納付金に変更はないが、その他の納付金額が増加したため、全体としては前年度に比べ0.8%増の41,675円となっている。

表-38 平均月額納付金推移 (単位：円)

区分 \ 年度	平成27年度	28	29	30	令和元年度
授業料	25,463	25,611	25,611	25,562	25,562
その他の納付金	14,801	15,678	15,900	15,763	16,113
合計	40,264	41,289	41,511	41,325	41,675
伸び率(%)	1.2	2.5	0.5	▲1.0	0.8

出典：「授業料等調査」(私学振興課)

また、入学時に納める入学金等の入学時納付金の平均額は表-39のとおりであり、令和元年度(2019年度)は、115,000円となっている。その内訳は、入学金63,750円、その他の納付金51,250円となっている。

また、入学試験受験料の令和元年度(2019年度)平均額は、前年度と変わらず10,000円となっている。

表-39 入学時納付金推移 (単位：円)

区分 \ 年度	平成27年度	28	29	30	令和元年度
入学金	64,444	64,444	64,444	64,225	63,750
その他の納付金	50,000	50,000	50,000	49,893	51,250
合計	114,444	114,444	114,444	114,118	115,000
伸び率(%)	0.0	0.0	0.0	▲1.0	0.8

出典：「授業料等調査」(私学振興課)